

福岡水素エネルギー人材育成センター 第3回「高度人材育成コース」開催案内

主催：福岡水素エネルギー人材育成センター(福岡水素エネルギー戦略会議)
独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)
国立大学法人 九州大学 水素エネルギー国際研究センター
独立行政法人 産業技術総合研究所 水素材料先端科学研究センター(HYDROGENIUS)

後援：水素エネルギー協会(HESS)
燃料電池開発情報センター(FCDIC)
(財)水素エネルギー製品研究試験センター(HyTReC)

1. 高度人材育成コースの概要

1-1. 目的

燃料電池産業や水素エネルギー研究の最新情報を、サマースクール形式により幅広く講義することにより、将来を担う若手研究者の育成を目指します。

1-2. 対象

大学生・大学院生、若手研究者等(原則 35 才未満)

※ 高専生は4年生以上が対象です。

1-3. 特徴

- ① 世界で活躍する研究者、企業の最前線で活躍する技術者が、最新動向を分かりやすく講義します。
- ② 全国の若手研究者とのネットワークを構築できます。
1日目には、全員参加の「参加者交流会」も開催します。
- ③ 受講費用は無料です。
※社会人のみ交流会費として 2,000 円徴収します。

2. 高度人材育成コースの詳細

2-1. 開催日程

平成22年8月31日(火) ~ 9月2日(木)

※3日間全ての講義に参加をお願いします。(一部講義のみの参加は不可)

2-2. 会場

九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館 1階 稲盛ホール
(福岡市西区元岡744番地)

【アクセス案内】 <http://suisin.jimu.kyushu-u.ac.jp/info/index.html>

地下鉄「福岡空港」「博多」→(地下鉄・JR 筑肥線)→

「九大学研都市」→(昭和バス)→「九大工学部前」下車

※ 地下鉄「博多駅」「天神駅」から、「筑前前原」「唐津」「西唐津」行き電車をご利用ください。九大学研都市駅まで直通で運転されます。

2-3. 対象

大学生・大学院生、若手研究者等(原則 35 才未満)

※ 高専生は4年生以上が対象です。

2-4. 定員

40名(定員に達し次第、募集を締め切ります。)

2-5. 受講料

無料

※ ただし、交通費・宿泊費は、受講者負担です。

※ 社会人(高専生・大学生・大学院生以外)は、当日受付にて交流会費2,000円をお支払いください。
領収証をお渡します。

2-6. カリキュラム

4ページに記載のとおり

2-7. アンケート調査

次年度以降の参考とするため、アンケート調査を実施させていただきます。

2-8. 交流会

初日の講義終了後に、参加者交流会を開催します。

必ずご参加ください。

※ 高専生、大学生・大学院生は無料。その他社会人等は2,000円/人をご負担ください。

2-9. 受講申し込み方法

福岡水素エネルギー戦略会議ホームページから、お申し込みください。

【受講申込み先】 http://www.f-suiso.jp/koudo/3rd_koudo.html

2-10. 申込締切

平成22年 8月23日(月) ※定員に達し次第、申込を締め切ります。

2-11. その他(注意事項)

- ① 受付は申込み順とし、定員になり次第、募集を締め切ります。
- ② 当コースにお申し込みいただく場合は、次の誓約内容に同意頂いたものとみなしますので、あらかじめご了承ください。

〔誓約内容〕

当コースで開講される講座において、次の行為を行わないこと。

また、故意にこれに違反する行為を行った場合、生じた損害の賠償責任を負うこと。

○機器の損壊

○コース運営に支障をきたす行為 等

2-12. 問い合わせ先

ご不明な点がございましたら、遠慮なく、福岡水素エネルギー戦略会議事務局にお問い合わせください。

【連絡先】 福岡水素エネルギー戦略会議事務局 担当: 秋田, 兒玉

(福岡県商工部新産業・技術振興課内)

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7

TEL: 092-643-3448

電子メール: info@f-suiso.jp

3. カリキュラム

福岡水素エネルギー人材育成センター 第3回 高度人材育成コース カリキュラム

【1日目:8月31日(火)】 会場:九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館 1階 稲盛ホール

		講義名	講師名
12:50~13:00	10分	開講式	福岡水素エネルギー戦略会議
13:00~13:30	30分	福岡水素戦略(Hy-Life プロジェクト)	福岡水素エネルギー戦略会議
13:40~14:40	60分	水素物性研究の最前線	HYDROGENIUS(※) 研究チーム長 九州大学大学院 教授 高田保之 氏
14:50~15:50	60分	水素材料強度特性研究の最前線	HYDROGENIUS(※) 副センター長 九州大学大学院 教授 松岡三郎 氏
16:00~16:50	50分	水素高分子材料研究の最前線	HYDROGENIUS(※) 研究チーム長 九州大学大学院 教授 西村伸 氏
17:00~18:00	60分	校長講話	渡邊浩之 校長 (トヨタ自動車(株)技監)
18:10~19:30	80分	参加者交流会	

【2日目:9月1日(水)】 会場:九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館 1階 稲盛ホール

		講義名	講師名
9:40~10:40	60分	我が国における燃料電池実用化戦略	NEDO 新エネルギー部 燃料電池・水素グループ プログラムマネージャー 横本克巳 氏
10:50~11:50	60分	水素シミュレーション研究の最前線	HYDROGENIUS(※) 外来研究員 京都大学大学院 教授 宮崎則幸 氏
11:50~12:40	(50分)	昼休み	
12:40~13:20	40分	海外における水素研究の現状 * 英語による講義	九州大学 水素エネルギー国際研究センター 特任准教授 Dr. Vladyslav Shyvaniuk
13:30~14:30	60分	水素貯蔵材料研究の最前線	産業技術総合研究所エネルギー技術研究部門副 研究部門長 秋葉悦男 氏
14:40~16:10	90分	施設見学	
16:10~16:30	20分	休憩	
16:30~17:30	60分	水素トライボロジー研究の最前線	HYDROGENIUS(※) 研究チーム長 九州大学大学院 教授 杉村丈一 氏
17:30~18:30	60分	燃料電池研究の最前線	九州大学 水素エネルギー国際研究センター長 佐々木一成 氏

【3日目:9月2日(木)】 会場:九州大学伊都キャンパス 稲盛財団記念館 1階 稲盛ホール

		講義名	講師名
9:40~10:30	50分	水素ステーションの現状と課題	JX日鉱日石エネルギー(株) 研究開発本部 研究開発企画部 R&D 企画グループ チーフスタッフ 久保田 泰宏 氏
10:40~11:30	50分	液体水素の現状と課題	岩谷産業(株) 産業ガス・溶材本部 ガス技術部 中島 康広 氏
11:40~12:30	50分	燃料電池自動車の現状と課題	日産自動車(株) 総合研究所 EVシステム研究所 主任研究員 酒井 弘正 氏
12:30~13:20	(50分)	昼休み	
13:20~14:10	50分	家庭用燃料電池の現状と課題	パナソニック(株) 暮らし環境開発センター FC 事業開発室 麻生智倫 氏
14:20~15:10	50分	固体酸化物形燃料電池の現状と課題	TOTO(株) 燃料電池事業部 燃料電池開発部 セル開発 G 靱山 大 氏
15:10~15:20	10分	閉講式	

※ HYDROGENIUS: (独)産業技術総合研究所 水素材料先端科学研究センター

※ カリキュラムは、変更になる場合があります。